

## 1. 「5月臨時議会」、新しい正・副議長を選出しました。



議長選出投票の様子

5月22日、「5月臨時議会」が開会されました。

今議会では、松尾統章議長、長裕海副議長の辞職に伴う新議長・副議長選出が行われました。

議長・副議長選出では、出席議員による一票投票の結果、新しい県議会議長には加地邦雄県議(南区、自民)、副議長には岩元一儀県議(八幡西区、民主)が選出されました。

岩元新副議長は民主党・県政クラブ県議団の幹事長として、

これまで会派運営の重責を担われてこられました。また、他会派との調整役を務めるなど、議会運営の進行に力を発揮されてきました。こうした功績から、今回の副議長就任となりました。

なお、他には議事運営委員会、常任委員会の人事案件が議案上程され、可決されました。

## 2. 「6月県議会」は6月6日に開会します。



↑3/11「2月県議会」

「6月定例県議会」は、6月6日開会、6月24日までの会期です。新議長・副議長の下、議会の運営が進められます。

代表質問は6月12・13日、一般質問は16～18日となり、19日には常任委員会も開催されます。なお、今議会の会派代表質問は井上博隆県議(大野城市)が行います(6/12午後)。

私は、今議会でも一般質問を行います。日程が決まりましたら、ホームページや facebook などでお知らせ致しますので、是非とも議会傍聴にお見えになって下さい。

## 3. 沖縄県国頭村『学びの共同体』を視察しました。

本年5月7日、我が会派で沖縄県国頭村を訪れ、同村が進めている『学びの共同体』の取り組みを視察してきました。視察先は、①国頭村教育委員会(レクチャーと意見交換会)、②同村立「辺土名小学校」、③同村立「国頭中学校」でした。

「2009年度全国学力調査」では、沖縄県は小・中学校ともに平均正答率は全国平均を下回り、その沖縄県内でも国頭村内の小・中学校は最も下位にありました。

そこで、国頭村・教育委員会は2010年度から『学びの共同体』という教育制度を取り入れ、「一人残らず全ての生徒の学びの保証」＝生きる力と学力の向上を目指すこととしました。

その結果、わずか2年間で、「2012年全国学力状況調査」では、国頭村の学力は沖縄県平均を上回り、全国平均とほぼ肩を並べるほどになっています。

会派として、この『学びの共同体』とはどのような教育的取り組みで、その成果と課題をみるべく、現地の小・中学校を視察しました。なお、4月には、同様の取り組みが成果を上げている飯塚市内の小学校と小中一貫校も視察しており、これら併せて、今「6月県議会」では会派の代表質問に活かします。

なお、国頭村視察報告はホームページにアップしていますので、ご覧になって下さい。

<http://haranaka.sub.jp/pg591.html>